

編集方針

本レポートでは、エスビー食品グループのビジョン(目指す姿)の実現に向けた取組みを、価値創造プロセスとともに、ESG(環境・社会・ガバナンス)の視点からご報告しています。

トップメッセージでは、第2次中期経営計画の進捗状況と2020年度の振り返りとともに、持続可能な企業と社会の実現に向け、社会課題の解決へ向けた非財務目標に対する取組みをご紹介します。そして、新たに「2050年カーボンニュートラル」目標を、その具体的な数値目標とあわせてご報告しています。

また、2020年度の事業活動については、より統合的なレポートを目指し、事業概況、財務データ、ガバナンス情報の拡充を行っています。さらに、エスビー食品グループのバリューチェーン全体でどのように価値を生み出しているかを、よりわかりやすくご理解いただけるように事業プロセスごとに、具体的な事例とともにSDGs(持続可能な開発目標)のゴール、**E S G**のアイコンを表記しながらご紹介しています。

参照したガイドライン

- 環境報告ガイドライン(2018年版)、
- GRIサステナビリティ・レポート・ガイドライン(スタンダード)
- 国際統合報告評議会(IIRC)
「国際統合報告フレームワーク」

報告対象組織

- エスビー食品(株)(本社、八丁堀ハーブテラス、板橋スパイスセンター、上田工場、東松山工場、宮城工場、首都圏物流センター、関西ロジスティクスセンター)
- グループ企業(エスビーガーリック食品(株)、エスビースパイス工業(株)、(株)エスビーサンキョーフーズ、(株)大伸、(株)ヒガシヤデリカ)

報告対象期間

2020年4月～2021年3月
(一部2021年度の活動を含みます)

発行時期

報告書発行:2021年10月 次回発行予定:2022年10月
前回発行:2020年10月

目次

理念・ビジョン	1	
編集方針/目次	2	
トップメッセージ	3	
価値創造ストーリー	エスビー食品の価値創造の歩み	7
	価値創造プロセス	9
	エスビー食品のサステナビリティ	11
	エスビー食品の持続可能なバリューチェーン	13
バリューチェーン	商品企画・研究開発	15
	原料調達	17
	生産管理・物流	19
	販売	21
	コミュニケーション	25
事業概況	スパイス&ハーブ	27
	即席	29
	香辛調味料	30
	インスタント食品その他/調理済食品	31
TOPICS	事業を通じた社会とのコミュニケーション	32
G	コーポレート・ガバナンス	33
	役員一覧	35
	社外取締役メッセージ	37
	コンプライアンス/リスクマネジメント	38
E	環境マネジメント	39
S	社員との関わり	41
	ステークホルダーエンゲージメント	44
データ編	～主要財務指標(連結)～	45
データ編	～財務パフォーマンス(連結)～	46
データ編	～主要非財務指標～	47
会社概要		48